**楠珺社**

楠珺社は、「初辰まいり」の2番目の場所である。建物の横にそびえたつ樹齢1,000年のクスノキは、この神社の氏神で農業の神であり、複数存在する稲荷神の一つである宇迦魂命（うかのみたまのみこと）の顕現であると信じられている。ビジネスのパートナーシップや夫婦円満のご利益があると考えられており、近くにあるクスノキが絡みあい "カップル "を形成している。商売繁盛や家内安全、安定などを祈願する参拝者が多い。

楠珺社では、お賽銭と引き換えに招福猫と呼ばれる招き猫の土人形をもらえる。この商売繁盛のお守りには、左前足を上げたものと右前足を上げたもの2種類がある。同一種類の招福猫を48匹集めると、より大きな猫1匹と交換することができる。また、左前足をあげている大きな猫と、右前足をあげている大きな猫を一匹ずつと、小さな招福猫48匹を集めると、一番大きい猫と交換できる。一番大きなサイズの左右一対の招福猫を手に入れるには、24年間、毎月「初辰まいり」をしなければならない。